

# まちみらい ニュース News

Vol.145

編集 公益財団法人まちみらい千代田  
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21  
ちよだプラットフォームスクウェア4階  
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557  
<http://www.mm-chiyoda.or.jp/>

まちみらい千代田 公式フェイスブック  
<https://www.facebook.com/pages/公益財団法人まちみらい千代田/432697173544316>

まちみらい千代田 公式ツイッター  
<https://twitter.com/MMChiyoda>



## 市民によるまちづくり活動を応援する 第17回千代田まちづくりサポート 応募相談を5月15日(月)より受付開始



第17回を迎える「千代田まちづくりサポート(まちサポ)」。応募相談を5月15日(月)から受け付けます。「まちサポ」は、千代田を元気ある、住み良い魅力的なまちにしよと市民レベルでがんばっているまちづくり活動や、これから始めようとするまちづくり活動を応援します。

◆助成対象  
千代田区を中心とした市民レベルのまちづくり活動

◆助成部門・助成額  
①はじめて部門Ⅱ一律5万円  
活動の実施内容について、

固まっている場合など、お試しの活動に助成します。書類審査で助成を決定します。

②一般部門Ⅱ5〜50万  
自立して継続を目指す活動に対して助成します。最大3年間応募可能です。

③テーマ部門Ⅱ最大50万(テーマ設定者を「まちみらい千代田ホームページ」で募集中です)

ある特定のテーマに対し、活動を募集する部門です。

④普通部門Ⅱ最大500万  
まちづくり拠点のための空き室リノベーションや、歴史的建造物、使われていない空地などを改修、改造して活用する活動に対して助成する部門です。

◆応募資格  
3人以上のグループで、千代田のまちづくりに関する活動であれば、在住・在勤・在学・国籍を問わず、どなたでも応募できます。

◆応募制限  
同一の企画内容で千代田区または区に属する団体などから助成を受けている活動や、政治・宗教・営利を目的とする活動は助成対象になりません。

◆事前相談・申請書類受付  
応募等についての相談を、まちみらい千代田の窓口に行います。事前相談のない応募は受付できませんのであらかじめご了承ください。

◆事前相談期間  
平成29年5月15日(月)〜31日(水)12時を除く・土、日、祝日はお休みです。要電話予約

◆申請書類受付期間  
平成29年5月22日(月)〜6月15日(水)12時を除く・土、日、祝日はお休みです。

◆公開審査会  
申請内容を公開の場で発表していただき、助成の可否および助成額について審査します。

◆活動報告  
助成対象グループとなった場合、11月(中間発表会)と来年4月(活動成果発表会)に活動内容を報告していただきます。

◆予約・問合せ  
まちづくり推進担当  
☎32333-17556

### 『マンション管理に関する書籍を貸し出します!』

まちみらい千代田では『マンション管理に関する書籍』を無料で貸し出しています。書籍のリストは、まちみらい千代田のホームページからご覧になれます。是非ご利用ください。  
問合せ 住宅まちづくりグループ  
☎32333-3223

### マンション無料相談窓口開設中!

日時 月曜日～金曜日(土日祝を除く)  
午前9時から午後5時(受付は4時まで)  
場所 千代田区神田錦町3-21 まちみらい千代田  
対象 千代田区内のマンション居住者及び所有者  
予約 事前に日時・内容をお知らせください。よりの確なご相談ができます。なお、個人情報公開されることはありません。  
問合せ 住宅まちづくりグループ  
☎32333-3223

### 中小企業向けビジネス法律相談(無料) 随時受付中!

まちみらい千代田では、千代田区内の中小企業のためのビジネス法律相談を実施しています。予約制となりますので、まずはお電話にてお問い合わせください。  
実施日時 応相談  
(お問い合わせからおおむね1週間前後)  
※1回45分  
場所 千代田区神田錦町3-21  
ちよだプラットフォームスクウェア  
申込  
・お電話にて予約状況をご確認ください。  
・相談内容は、ビジネス法律相談に限ります。  
問合せ 産業まちづくりグループ  
☎32333-7558



女性起業家を応援する千代田ビジネス起業塾を開催します。OL・主婦の方はもちろん、学生さん、シニアの方など、これまでも、20代から60代と幅広い年代の方が受講されています。カリキュラムは起業に必要なマーケティングや財務など基本が学べます。また最終目標として事業計画書を作成します。

千代田ビジネス起業塾  
〈女性起業家編〉受講生募集!

小さなお子様(未就学児)がいらっしゃる方は託児サービス(有料)がご利用できます。

日時  
6月1日〜7月27日  
毎週木曜日(全9回)18時45分〜20時55分

会場  
ちよだプラットフォームスクウェア4F 401会議室

申込み  
<http://www.mm-chiyoda.or.jp/>  
または、  
☎32333-17558にて

定員  
20名(定員になり次第、締め切らせていただきます)

受講料  
一般1万円  
区民・学生5千円

問合せ  
産業まちづくりグループ  
☎32333-7558

「市町村サテライトオフィス東京」とは、まちみらい千代田とプラットフォームサービス株式会社が協力して、全国の市町村に千代田区内での活動拠点として安価で提供している共同オフィスです。現在9市町村が利用しています。



▲仏崎展望台  
ほとけさまでんぼうたい  
粟島浦村は新潟県北西の日本海に位置し、全国で4番目に人口が少なく約360人が住む一島一村です。周囲は約23km、面積は9.78kmの小さな島です。  
村の主要産業は漁業と観光となります。漁業の中で最も勇壮な漁が、大謀網漁といわれる大型定置網漁です。粟島の近海3カ所に設置されている大謀網を早朝と夕方2回、網起こしします。5〜6月が最も盛んで、マダイをはじめ、ブリ、アジ、サバ、メジマグロなどが引き上げられます。希望者は船上からの見物も可能です。  
観光では季節毎の楽しみ方があります。渡り鳥の休息地になっているので春先や秋にはバードウォッチングが楽しめます。過ごしやす春先は島一周のウォーキングも楽しみやすいです。漁場が豊富にあるので、磯に上がってのマダイ・クロダイ釣りは5〜6月にピークを迎えます。夏は高い透明度を誇る海での海水浴やキャンプも賑わいます。秋には磯ダコ捕りという、この島ならではの生きたタコを捕まえるイベントも行われています。また、鎌倉時代には信仰の島となつた歴史があり、その当時に建立された板碑群が現存しているなどの見所が豊富にあります。  
食の魅力でも、粟島の海の幸を存分に堪能できる名物料理「わっぱ煮」があります。これは、杉を曲げてつくった「わっぱ」という器に、焼いた魚と自家製味噌を入れてお湯を注ぎ、真っ赤に焼いた石を落とし、ぶわっと煮立ったところでネギを入れる豪快な漁師料理です。捕れたてのメバル・カワハギ・イシダイ・アイナメなど、その時期の旬の魚を使うので味も格別です。  
これから粟島浦村の魅力千代田区の皆様にお届けして、区民の皆様との交流を深めたいと思います。どうぞよろしく願っています。  
問合せ 粟島観光協会  
☎0254-1551-2146  
✉kanko@awa-isle.jp

市町村サテライトオフィス東京 入居者紹介  
新潟県粟島浦村  
あわしまうらむら

粟島浦村は新潟県北西の日本海に位置し、全国で4番目に人口が少なく約360人が住む一島一村です。周囲は約23km、面積は9.78kmの小さな島です。  
村の主要産業は漁業と観光となります。漁業の中で最も勇壮な漁が、大謀網漁といわれる大型定置網漁です。粟島の近海3カ所に設置されている大謀網を早朝と夕方2回、網起こしします。5〜6月が最も盛んで、マダイをはじめ、ブリ、アジ、サバ、メジマグロなどが引き上げられます。希望者は船上からの見物も可能です。  
観光では季節毎の楽しみ方があります。渡り鳥の休息地になっているので春先や秋にはバードウォッチングが楽しめます。過ごしやす春先は島一周のウォーキングも楽しみやすいです。漁場が豊富にあるので、磯に上がってのマダイ・クロダイ釣りは5〜6月にピークを迎えます。夏は高い透明度を誇る海での海水浴やキャンプも賑わいます。秋には磯ダコ捕りという、この島ならではの生きたタコを捕まえるイベントも行われています。また、鎌倉時代には信仰の島となつた歴史があり、その当時に建立された板碑群が現存しているなどの見所が豊富にあります。  
食の魅力でも、粟島の海の幸を存分に堪能できる名物料理「わっぱ煮」があります。これは、杉を曲げてつくった「わっぱ」という器に、焼いた魚と自家製味噌を入れてお湯を注ぎ、真っ赤に焼いた石を落とし、ぶわっと煮立ったところでネギを入れる豪快な漁師料理です。捕れたてのメバル・カワハギ・イシダイ・アイナメなど、その時期の旬の魚を使うので味も格別です。  
これから粟島浦村の魅力千代田区の皆様にお届けして、区民の皆様との交流を深めたいと思います。どうぞよろしく願っています。  
問合せ 粟島観光協会  
☎0254-1551-2146  
✉kanko@awa-isle.jp



マンション相談員連載コラム

高齢化により、マンションでは、さまざまな新しい問題が発生しています。  
なかでも、居住者や区分所有者の高齢に伴う判断力の低下や、認知症などによるトラブルには、対処が難しいものがあります。日常生活を共にしている家族でも気づかないうちに症状が進んでいることもあるくらいですから、尚更です。  
また、最近急増している外国の方も、習慣の違いからのトラブルが増えています。  
このような場合の対応は、プライベートに関わることもあるため難しい場合も多々あります。トラブルを少しでも防ぐために管理組合でできることはあるのでしょうか？  
まずは、その方たちが抱えている困難に対する理解が必要でしょう。

マンション よ・も・や・ま・話 第27回 管理組合の心づかい

例えば高齢者の場合は、高齢になると、表情筋が硬くなるため、一見無表情で怖い顔をしているように見える。目が悪いため、活字が普通に読めない。耳が遠くて相手の話を上手く聞きとれない等々。  
管理組合で、相手の状況を理解できていれば、トラブルを未然に防ぐことが可能で、万が一トラブルになっても、円滑に解決する事も可能でしょう。少しの思いやりが、住みよいマンションをつくれます。  
しかし、マンションの管理に関しては、法律や専門的知識が必要ですので、お気軽に千代田区のマンション施策の総合窓口まちみらい千代田にお問い合わせください。  
マンション管理士 村澤優子

東京都中小企業振興公社

事業化チャレンジ道場

新製品の開発→製品化→販売までを、

継続的かつ実践的にサポート！

▼内容 事業化チャレンジ道場は、インダストリアルデザインの手法を活用しながら、新製品の開発から事業化までの一連のプロセスを

▼対象 一体的にサポートする「事業化支援プログラム」です。都内に主たる事業所を有し、自社技術等を活用して、新製品の開発を目指す中小企業

▼費用 1社7万円(税込)  
▼募集期間 平成29年4月5日12日(金)  
応募多数の場合は選考を行います。

※ソフトウェアやビジネスモデルのみの開発等は対象外とさせていただきます。

▼問合せ (公財)東京都中小企業振興公社城南支社 経営支援係  
☎3733-6284

▼場所 (公財)東京都中小企業振興公社  
城南支社 東京都大田区南蒲田1-20-20  
多摩支社 東京都昭島市東町3-6-1

http://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/seminar/dojo.html

第9回千代田ビジネス大賞 大賞受賞企業紹介

～古来の美、日本文化へと誘う空間へ～

株式会社龍名館 代表取締役社長 濱田 敏男

ホテル龍名館お茶の水本店は「街の旅館」の系譜を受け継ぎながら和と洋、用と美を融合させた次世代ホテルです。訪れるお客様が友人宅に招かれたように寛げる温かいおもてなしでお迎えいたします。神田お茶の水のブランドホテルとして愛され続ける龍名館であり続けることが、私共の願いです。

1.懐かしくも新しい

客室に彩るのは、「東京の和」です。旅館時代の帳場の障子の姿をインテリアに遺しながら、そこに溶け合う都会の美を新しいスタイルでお届けいたします。

2.9室限定という贅沢

究極の憩いの佇まいを求めた9室しかない限定された贅沢な空間に、全てにこだわったものが備えられています。信楽焼の陶器で出来た浴槽は心がほどける和みの時を演出し、疲れを癒します。日本の風呂文化をお楽しみください。

3.茶を食す- Unique cuisine of green tea-

今、あらためて日本茶が注目を浴びています。そんなお茶をテーマにしたのがホテルに併設されたレストラン「GREEN TEA RESTAURANT 1899 OCHANOMIZU」です。「茶を食す」と言うテーマでお料理やスイーツをお楽しみいただけます。

ます。日本茶＝飲み物という概念とは一線を画した新しい和食のあり方を提案します。料理長、大久保将史が、お茶に浸した「茶油」など、手作りにこだわり、抹茶の原料である碾茶や煎茶などお料理に合わせるお茶も厳選しています。「お茶のあるおもてなしの食風景」を皆様にお届けいたします。和洋折衷のお茶スイーツ、お茶を使ったお料理による、新たな和食の魅力を堪能ください。

■千代田ビジネス大賞に関する問合せ  
産業まちづくりグループ  
☎3233-7558



■(株)龍名館に関する問合せ  
☎3251-1135  
https://www.ryumeikan-honten.jp/

受賞企業の特典として、下段に広告を掲載しております。

広告



古来の美、日本文化へと誘う新しい形のホテル空間  
Poetic rambling through ancient Japanese beauty

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4 TEL 03-3251-1135 FAX 03-3251-0270 URL www.ryumeikan-honten.jp/

ホテル 龍名館 お茶の水本店  
HOTEL RYUMEIKAN OCHANOMIZU HONTEN